

大阪大学レーザーエネルギー学研究センターL棟 ESCO 事業提案審査の講評

大阪大学レーザーエネルギー学研究センターL棟 ESCO 事業は、民間事業者のノウハウ、技術的能力を活用することによって、環境負荷の低減並びに光熱水費の効果的削減を図ることを目的にしたものです。先般、事業提案を募集したところ1企業から参加表明及び提案書が提出されました。

大阪大学レーザーエネルギー学研究センターL棟 ESCO 事業審査委員会は、この企業からの提案書に基づくプレゼンテーションを受けヒアリングを行うとともに、提案審査要領に則り、厳正かつ慎重に審議した結果、三機工業（株）の提案を採用する事に決定致しました。

提案では、現状の負荷特性を把握した上で、個別空調化、搬送動力削減、電気ヒータレス化など、これらを含めてエネルギー消費量・二酸化炭素排出量とともに19%削減するという大きな保証値が示されました。各提案や更新計画に具体性・妥当性があり、全体としてバランス良く提案され、また削減効果が見込めるオプション提案などを高く評価しました。

また、提案では工事中の実験停止期間の最小化のための工夫や個別空調によるリスク分散、振動への配慮等の確な提案がなされていることも評価しました。

本事業の実施にあたり、高い技術力に基づいた貴重な提案を頂き、かつ多大な労力をご提供いただいた提案者に、心から敬意と感謝の意を表しお礼を申し上げます。

平成 28 年 4 月 22 日

大阪大学レーザーエネルギー学研究センターL棟 ESCO 事業審査委員会委員長
三 成 賢 次